

2022年4月5日

各位

株式会社 埼玉りそな銀行

埼玉りそなSDGs私募債『日本一暮らしやすい埼玉』推進ファンドの取扱開始について

りそなグループの埼玉りそな銀行(社長 福岡 聡)は、埼玉県を寄附先とする「埼玉りそなSDGs私募債『日本一暮らしやすい埼玉』推進ファンド」の取り扱いを本日より開始します。

➤ 「環境」「子育て」「医療支援」の分野に寄附をします

本ファンドは私募債を発行されるお客さまからいただく手数料の一部を埼玉県へ寄附する商品です。発行企業のお客さまは「埼玉版SDGs」の重点分野である「環境」「子育て」に加えて、「医療支援」をテーマとした5つの基金から寄附先を選択することができます。

➤ 官民ワンチームで日本一暮らしやすい埼玉の実現を目指します

2022年4月から「埼玉県5か年計画～日本一暮らしやすい埼玉へ～」がスタートしています。本商品の提供を通じて、地域・お客さまの暮らしや事業の将来にわたる身近で頼りがいのあるパートナーとしての存在価値の発揮に取り組み、官民ワンチームで同計画の重要な基本姿勢となる「埼玉版SDGs」実現を推進し、明るい地域社会の実現に努めます。

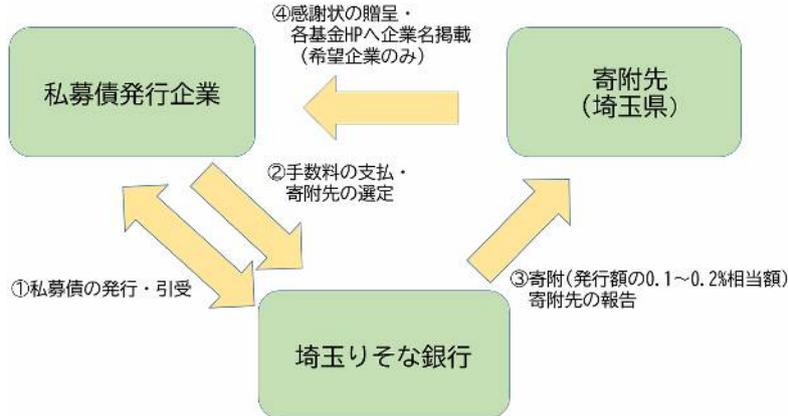
【商品概要】

名 称	埼玉りそなSDGs私募債『日本一暮らしやすい埼玉』推進ファンド
資 金 使 途	運転資金または設備資金
発 行 金 額	50 百万円以上
発 行 期 間	2 年以上(信用保証協会保証付きの場合は 2 年～7 年)
取 扱 総 額	200 億円
取 扱 期 間	2023 年 3 月 31 日発行分まで(1 年更新予定)
対象のお客さま	当社の私募債適債基準を満たすお客さま
寄 附 先	埼玉県 私募債発行企業が以下の3つのテーマの中の5つの基金から選択 ①水と緑 ・『彩の国みどりの基金』 ・『さいたま緑のトラスト基金』 ②子ども・教育 ・『こども食堂・未来応援基金』 ・『埼玉グローバル人材活躍基金』 ③医療・健康 ・『新型コロナウイルス感染症対策推進基金』
寄 附 金	私募債発行金額の0.1～0.2%相当額 (昨今の状況を鑑み、上記③の寄附率のみ0.2%といたします)
寄 附 者	埼玉りそな銀行 (私募債発行企業の寄附金控除対象等には該当しません)

以上

別紙

【商品の仕組み】



【寄附先】

< 埼玉県の以下5つの基金からお選びいただけます >

①-1 | 水と緑 『彩の国みどりの基金』

埼玉県の豊かな自然環境を次世代に引き継いでいくため、森林の整備・保全や身近な緑の保全・創出、県民運動の展開に対する支援等に活用されます。

①-2 | 水と緑 『さいたま緑のトラスト基金』

埼玉の優れた自然や貴重な歴史的環境を、県民共有の財産として末永く保全していく、「さいたま緑のトラスト運動」の財源として活用されます。

②-1 | 子ども・教育 『こども食堂・未来応援基金』

県内で子ども食堂、学習支援教室、プレイパークなどを運営する民間団体への助成、ヤングケアラーの支援等に活用されます。

②-2 | 子ども・教育 『埼玉グローバル人材活躍基金』

国内外でグローバルに活躍できる人材を育成することを目的とした給付型の奨学金「埼玉発世界行き」の財源として活用されます。特に経済的な理由により留学を断念せざるをえない学生等への支援に充てられます。

③ | 医療・健康 『新型コロナウイルス感染症対策推進基金』

医療現場の最前線で新型コロナウイルス対策に尽力されている医療従事者の皆様への活動支援等に活用されます。